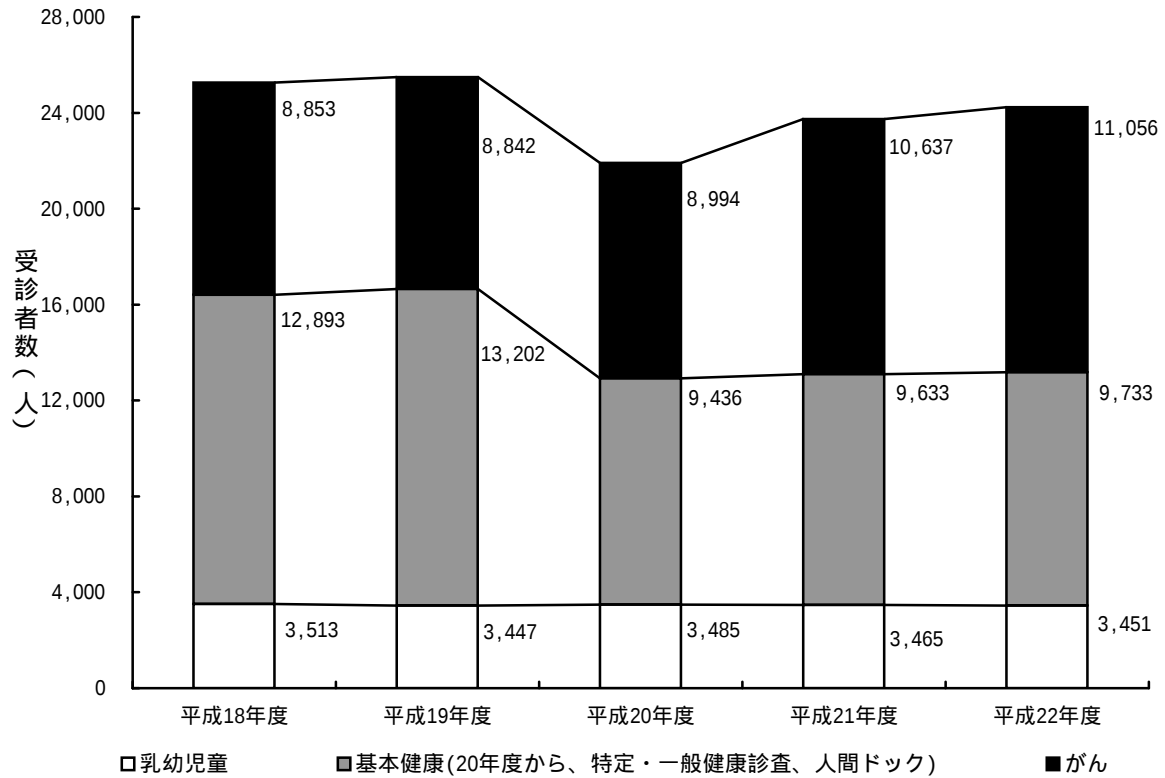


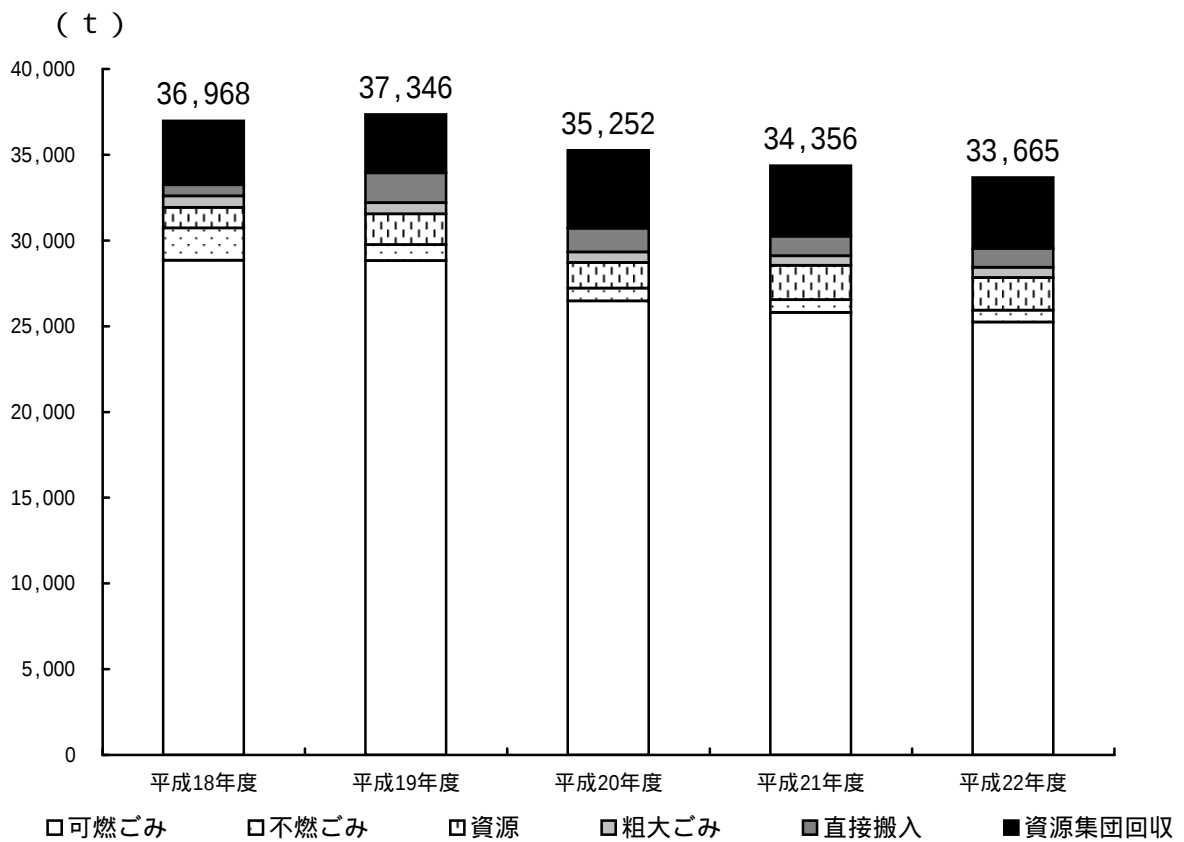
1 2 . 保健・衛生

- 1 . 病院・診療所数
- 2 . 医療関係者
- 3 . 医薬品関係業者数
- 4 . 感染症発生状況
- 5 . 予防接種実施状況
- 6 . 健康診断等受診者数
- 7 . 献血実施状況
- 8 . ごみ収集・処理状況
 - (1) ごみ処理状況
 - (2) 資源収集状況
- 9 . し尿処理状況
- 10 . 主要死因別死亡者数
- 11 . 公害
 - (1) 大気汚染状況
 - (2) 光化学大気汚染緊急時措置発令状況
 - (3) 水質汚濁状況
 - (4) 公害関係法令に基づく指定工場、事業所数
 - (5) 苦情受付件数

健康診断等受診者数



ごみ収集量の推移



1. 病院・診療所数

単位：施設、床

区 分	病 院		一 般 診 療 所		歯科診療所数
	施 設 数	病 床 数	施 設 数	病 床 数	
平成18年度	3	1,748	56	74	48
19年度	3	1,419	57	71	48
20年度	3	1,408	59	70	48
21年度	3	1,419	61	71	48
22年度	3	1,419	61	71	51

資料：神奈川県秦野保健福祉事務所

(各年度末現在)

2. 医療関係者

単位：人

区 分	医 師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
平成16年度	616	79	243	21 (1)	28	1,171 (69)	133 (3)
18年度	591	74	245	34	36	1,325 (97)	127 (3)
20年度	616	79	267	39	35	1,444 (120)	128 (4)
22年度	636	85	271	38	51	1,491 (154)	122 (4)

〔注〕・医師・歯科医師・薬剤師については、医師歯科医師薬剤師調査より

(各年12月31日現在)

・保健師・助産師・看護師・准看護師については、業務従事者届より

・()内は男子で内数

資料：神奈川県秦野保健福祉事務所

3. 医薬品関係業者数

単位：人

区 分	薬 局	医薬品販売業	医療機器販売業	医薬品製造業	毒物・劇物販売業
平成18年度	35	23	157	3	35
19年度	34	22	161	2	34
20年度	34	23	175	2	32
21年度	31	27	173	3	31
22年度	32	26	176	4	35

〔注〕医薬品製造業には薬局製剤を含まない。毒物・劇物販売業には薬局兼業を含む。

(各年度末現在)

資料：神奈川県秦野保健福祉事務所

4. 感染症発生状況

単位：件

区 分	総 数	急性灰白 髄 炎	結 核	ジフテリア	重症急性呼 吸器症候群	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
平成18年	25	-	23	-	-	-	-	2	-	-
19年	-	-	13	-	-	-	-	2	-	-
20年	9	-	-	-	-	1	2	6	-	-
21年	16	-	14	-	-	-	-	2	-	-
22年	17	-	13	-	-	1	2	1	-	-

資料：神奈川県秦野保健福祉事務所

5. 予防接種実施状況

単位：人

区 分	3 種混合	経 口 生 ポ リ オ ワ ク チ ン	日本脳炎	2 種混合	風 し ん	麻 し ん	B C G	高 齢 者 インフルエンザ
平成18年度	3,681	1,789	308	360	66	23	929	7,547
19年度	3,772	1,875	824	493	0	3	936	8,368
20年度	3,758	1,867	2,339	626	6	25	906	9,016
21年度	3,610	1,655	3,694	718	7	3	889	8,183
22年度	3,676	1,801	4,868	772	6	7	896	9,458

〔注〕・日本脳炎は平成17年5月30日から積極的勧奨の差し控えについて勧告あり。
平成21年6月2日から1期の定期接種で、新しいワクチン「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」が使用できるようになり、平成22年4月1日より3歳児のみ積極的勧奨になった。
また、平成22年8月27日から2期の定期接種にも使用できるようになった。

区 分	麻 し ん ・ 風 し ん 混合ワクチン 1 期	麻 し ん ・ 風 し ん 混合ワクチン 2 期	麻 し ん ・ 風 し ん 混合ワクチン 3 期	麻 し ん ・ 風 し ん 混合ワクチン 4 期
平成19年度	970	872	-	-
平成20年度	898	883	821	666
平成21年度	862	883	885	662
平成22年度	874	861	816	708

〔注〕・平成18年度予防接種法改正に伴い、麻しん・風しん混合ワクチン接種（1・2期）が導入された。
・平成20年度から24年度までの5年間に限り、麻しん・風しん予防接種（3・4期）を実施する。

資料：健康管理課

6. 健康診断等受診者数

単位：人

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
4 ヶ月児健康診断	920	881	906	895	911
7 ヶ月児健康相談	816	810	841	809	821
1 歳 6 ヶ月児健康診断	924	862	885	898	836
3 歳 児 健 康 診 断	853	894	853	863	883
が ん 検 診	8,853	8,842	8,994	10,637	11,056
胃 が ん	1,602	1,641	1,568	1,659	1,592
肺 が ん	967	780	584	625	663
子 宮 が ん	1,970	2,121	2,215	3,059	3,232
乳 が ん	2,135	2,025	2,382	3,009	3,231
大 腸 が ん	2,179	2,275	2,245	2,285	2,338
基 本 健 康 診 査	12,893	13,202	-	-	-
必 須 検 査	12,823	13,119	-	-	-
選 択 検 査	12,418	12,745	-	-	-
訪 問 検 査	70	83	-	-	-
特 定 健 康 診 査	-	-	5,267	5,412	5,251
一 般 健 康 診 査	-	-	3,070	3,098	3,239
人 間 ド ッ ク	-	-	1,099	1,123	1,243

〔注〕平成20年度から老人保健法及び健康保険法の改正に伴い、基本健康診査は次のとおり変更された。

- ・高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、国民健康保険加入者へ特定健康診査を実施。
- ・後期高齢者医療保険加入者及び40歳以上の生活保護世帯の方へ一般健康診査を実施。
- ・国民健康保険加入者及び後期高齢者医療保険加入者の希望者に人間ドックを実施。

資料：健康管理課、子育て支援課、保険年金課

7. 献血実施状況

単位：人

区 分	受付者数	不適者数	採血者数
平成18年度	2,436	303	2,133
19年度	2,128	278	1,850
20年度	2,287	298	1,989
21年度	2,060	249	1,811
22年度	1,910	255	1,655

資料：健康管理課

8.ごみ収集・処理状況

(1) ごみ処理状況

単位：t、人

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
年間総排出量		36,968	37,346	35,252	34,356	33,665
年間 総 収 集 量	可 燃 ご み	28,837	28,812	26,474	25,799	25,236
		5,354	5,098	5,170	4,838	4,511
	不 燃 ご み	1,893	933	748	740	684
	資 源	1,182	1,795	1,482	2,009	1,914
	粗 大 ご み	685	662	618	558	588
	直 接 搬 入	653	1,727	1,385	1,133	1,098
	資源集団回収	3,718	3,417	4,545	4,117	4,145
	計	36,968	37,346	35,252	34,356	33,665
	焼 却	29,733	30,650	28,066	27,237	26,726
	高速堆肥化処理	-	-	-	-	-
年間 総 処 理 量	埋 立	1,109	852	657	514	469
	資 源 化	6,100	5,812	6,479	6,560	6,422
	そ の 他	26	32	50	45	48
	計	36,968	37,346	35,252	34,356	33,665
	収 集 人 口	100,614	100,733	100,798	100,997	101,052

- 〔注〕 1.本市分年間総収量可燃ごみの下段は、許可業者分を内書きで示してある。
2.年間収集量の資源数値には、集団回収分のペットボトルを含む。（平成19年度からは含まない）
3.平成20年10月まで容器包装プラスチックは可燃ごみ、ガラスびんは不燃ごみに含む。
11月からは資源物。
4.収集人口は、神奈川県人口統計調査の数値である。
5.処理に関する数値は、第2次処理までとらえてある。
6.資源内訳については、別紙参照。

資料：環境美化センター

(2) 資源収集状況

収集量

単位：t

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
新 聞	市 直 営	311	228	3	1	2
	集団回収	1,919	1,368	1,300	1,058	929
雑 誌	市 直 営	378	329	53	53	41
	集団回収	735	969	1,571	1,525	1,499
段 ボ ール	市 直 営	203	190	34	33	31
	集団回収	525	655	1,076	1,074	1,101
紙 バ ッ ク	市 直 営	5	5	0	0	0
	集団回収	15	16	28	32	33
ペ ッ ト ボ ト ル	市 直 営	235	235	310	313	313
	集団回収	-	-	-	-	-
布 類	市 直 営	44	43	0	0	0
	集団回収	182	181	263	228	238
廃 食 用 油	市 直 営	7	7	0	0	0
	集団回収	23	21	29	30	30
鉄 類	市 直 営	-	-	410	414	350
	集団回収	158	137	164	165	82
非 鉄 類	市 直 営	-	-	42	0	42
	集団回収	61	70	114	92	159
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク	市 直 営	-	-	368	874	822
	集団回収	-	-	-	-	-
ガ ラ ス ビ ン	市 直 営	-	-	300	735	731
	集団回収	-	-	-	-	-
合 計	市 直 営	1,183	1,037	1,520	2,423	2,332
	集団回収	3,618	3,417	4,545	4,204	4,071

資源化量

単位：t

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
鉄 類	市 直 営	571	573	410	414	350
	集団回収	158	137	164	165	82
非 鉄 類	市 直 営	78	76	42	0	42
	集団回収	61	70	114	92	159
カレット	市 直 営	566	402	414	0	0
	集団回収	-	-	-	-	-
新 聞	市 直 営	311	228	3	1	2
	集団回収	1,919	1,368	1,300	1,058	929
雑 誌	市 直 営	378	329	53	53	41
	集団回収	735	969	1,571	1,525	1,499
段ボール	市 直 営	203	190	34	33	31
	集団回収	525	655	1,076	1,074	1,101
紙バック	市 直 営	5	5	0	0	0
	集団回収	15	16	28	32	33
ペットボトル	市 直 営	235	235	310	313	313
	集団回収	-	-	-	-	-
布 類	市 直 営	44	43	0	0	0
	集団回収	182	181	263	228	238
廃食用油	市 直 営	7	7	0	0	0
	集団回収	23	21	29	30	30
容器包装プラスチック	市 直 営	-	-	350	874	822
	集団回収	-	-	-	-	-
ガラスびん	市 直 営	-	-	300	735	731
	集団回収	-	-	-	-	-
合 計		6,016	5,505	6,461	6,627	6,403

資料：環境美化センター

9.し尿処理状況

量：kℓ、人

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
年間総排出量		86,042	91,183	84,973	90,696	78,012		
年間 集計 総量	し 尿	2,043	1,900	1,707	1,686	1,392		
	浄 化 槽 汚 泥	16,869	16,671	16,130	16,124	15,418		
	計	18,912	18,571	17,837	17,810	16,810		
	下水道マンホール投入	—	—	1,012	2,248	16,154		
年間 総処 理 量	処 理 施 設 処 理	18,912	18,571	16,825	15,562	656		
	埋 立 ・ 海 洋 投 入 等	—	—	—	—	-		
	自家処理	下水道放流	59,470	62,993	59,447	63,460	54,743	
		浄 化 槽	24,443	26,199	23,735	25,460	21,800	
		そ の 他	86	91	84	90	77	
	計	102,911	107,854	101,103	106,820	93,430		
	処 理 方 法 別	水 洗	公共下水道	69,542	69,591	70,518	70,668	70,911
			浄 化 槽	28,583	28,943	28,155	28,352	28,238
非 水 洗		汲 取 り	2,389	2,099	2,025	1,877	1,803	
		自 家 処 理	100	100	100	100	100	
計		100,614	100,733	100,798	100,997	101,052		

〔注〕1.処理方法別人口は各年度10月1日現在 その他は年度内

2.年間総排出量＝し尿＋自家処理（下水道放流＋浄化槽＋その他）

資料：環境美化センター

10. 主要死因別死亡者数

単位：人

区 分	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
総 数	622	589	651	670	686
脳 血 管 疾 患	73	70	73	63	76
悪 性 新 生 物	206	161	189	191	228
心疾患(高血圧症を除く)	82	81	102	107	84
老 衰	22	24	21	25	40
肺 炎	69	65	57	63	64
肝 疾 患	12	9	10	11	10
不 慮 の 事 故	22	11	26	26	29
自 殺	16	21	25	29	21
腎 不 全	7	9	8	11	5
全 結 核	3	1	0	1	1
糖 尿 病	8	12	9	10	9
高 血 圧 症 疾 患	2	1	3	7	3
そ の 他	100	124	128	126	116

〔注〕人口動態調査による。

資料：神奈川県秦野保健福祉事務所

11. 公害

(1) 大気汚染状況

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
伊勢原市役所	一酸化炭素 (ppm)	—	—	—	—
	二酸化窒素 (ppm)	0.022	0.020	0.018	0.017
	二酸化硫黄 (ppm)	0.004	0.004	0.004	0.004
	浮遊粒子状物質 (mg / m ³)	0.023	0.018	0.019	0.021
谷戸岡公園	一酸化炭素 (ppm)	0.6	0.5	0.5	0.4
	二酸化窒素 (ppm)	0.038	0.035	0.029	0.028
	二酸化硫黄 (ppm)	—	—	—	—
	浮遊粒子状物質 (mg / m ³)	0.039	0.034	0.032	0.033

〔注〕伊勢原市役所は、一般環境大気測定局。

谷戸岡公園は、平成9年度から自動車排出ガス測定局として開局。評価は年平均値

資料：環境保全課

(2) 光化学大気汚染緊急時措置発令状況

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
緊急時措置 発令回数(回)	県 下	14	20	11	4	10
	県 央 地 域	12	10	4	2	5
被害発生 日数(日)	県 下	5	3	2	2	2
	伊 勢 原	-	-	-	-	-
被害届出 者数(人)	県 下	199	4	2	5	26
	伊 勢 原	-	-	-	-	-

資料：環境保全課

(3) 水質汚濁状況

区 分	平 成 2 1 年						平 成 2 2 年					
	水素イオン濃度	化学的酸素要求量(COD)	生物化学的酸素要求量(BOD)	浮遊物質	全窒素	全リン	水素イオン濃度	化学的酸素要求量(COD)	生物化学的酸素要求量(BOD)	浮遊物質	全窒素	全リン
	PH	mg / l	mg / l	mg / l	mg / l	mg / l	PH	mg / l	mg / l	1	mg / l	mg / l
矢羽根川 上流	7.3	5.9	4.5	2.0	6.78	0.50	7.5	8.6	5.9	2.0	6.11	0.42
	7.4	5.1	5.6	3.0	4.01	0.35	7.6	6.6	4.3	5.0	3.91	0.23
渋田川 上流	7.5	3.6	3.2	4.0	5.77	0.17	7.4	5.3	3.9	3.0	5.35	0.17
	7.3	4.5	2.8	6.0	4.39	0.26	7.5	5.5	1.9	3.0	4.26	0.16
歌川 上流	7.7	2.9	1.8	9.0	3.39	0.08	7.6	4.7	3.6	6.0	3.64	0.09
	7.4	3.7	2.3	3.0	2.78	0.10	7.5	5.5	2.0	6.0	2.33	0.08
戸張川 上流	8.2	3.5	1.8	3.0	2.42	0.17	8.0	3.4	1.1	2.0	1.51	0.06
	7.7	0.6	0.9	1.0	1.39	ND	7.8	1.6	1.2	7.0	1.42	ND
日向川 上流	7.6	1.2	1.0	1.0	3.43	0.11	7.6	2.0	0.6	6.0	2.08	0.04
	7.6	1.0	1.2	1.0	1.98	0.13	7.7	1.5	0.4	3.0	1.09	0.05
鈴川 上流	7.8	3.2	1.6	5.0	2.59	0.10	7.7	2.2	1.0	6.0	1.44	0.06
	7.7	2.0	1.1	2.0	5.05	0.13	7.7	2.8	1.0	7.0	2.67	0.12
善波川 上流	8.0	3.2	1.9	3.0	2.58	0.15	7.7	3.8	1.1	2.0	2.35	0.12
	7.8	3.0	1.7	1.0	5.55	0.16	7.7	3.4	1.4	6.0	4.23	0.13
板戸川 上流	8.2	2.7	1.5	1.5	5.00	0.15	7.7	2.7	1.1	2.7	2.67	0.09
	7.4	7.1	4.4	5.0	4.31	0.19	7.4	7.5	5.1	9.0	2.42	0.28

[注] BOD環境基準 日向川 2mg / l以下
他9河川 5mg / l以下

資料：環境保全課

(4) 公害関係法令に基づく指定工場、事業所数

単位：件

区 分	大気汚染防止法に基づく特定工場数	水質汚濁防止法に基づく特定工場数	騒音規制法に基づく特定工場数	振動規制法に基づく特定工場数	県公害防止条例に基づく指定工場、特定作業所数
平成18年度	36	200	103	82	258
19年度	37	200	104	82	259
20年度	36	202	100	82	261
21年度	36	203	98	81	260
22年度	36	204	100	82	259

資料：環境保全課

(5) 苦情受付件数

単位：件

区 分	総 数	大気汚染	悪 臭	水質汚濁	騒 音	振 動	地盤沈下	土壤汚染	その他
平成18年度	99	31	35	6	20	3	-	-	4
19年度	105	41	24	10	23	4	-	-	3
20年度	77	26	11	16	17	4	-	-	3
21年度	77	38	4	8	14	1	-	4	8
22年度	82	31	17	10	20	3	-	-	1

資料：環境保全課